

倭文庫十五編

嘉永三年  
庚戌孟春  
新刊

万亭應賀作

上

13  
3785  
29





釋迦八相

倭文庫

五編

上冊

一陽齋豊國画  
万亭應賀作

明 へ 13  
3785  
29 卷



錦重堂梓

開鐫

庚戌

國吉

釋迦八相倭文庫拾五編の序

此卷の来悉達太子檀特山の法山嶺之阿羅々仙不相別れ

けりん 何より 年より 其の 管見の  
本 抄 文 庫 拾 五 編 の 序  
此 卷 の 来 悉 達 太 子 檀 特 山 の 法 山 嶺 之 阿 羅 々 仙 不 相 別 れ



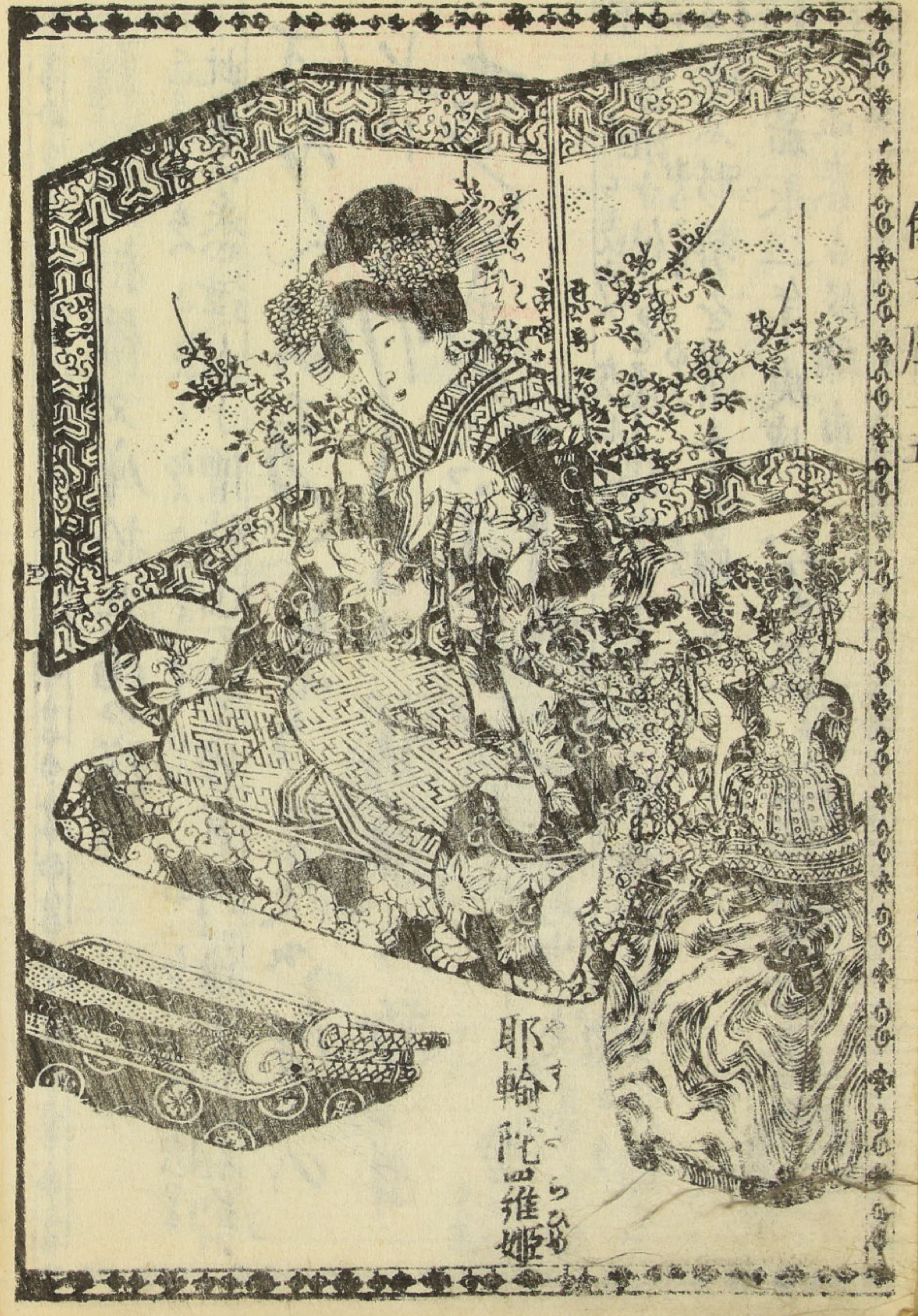
如四維々仙人を尋揚ふ夏よりて耶輸陀羅維々危難不  
逢ふ形勢を著すとと爾で

嘉永三年庚戌  
孟春吉辰開市

万亭應賀誌









私良國の  
達婆太子



館小耶輸陀羅姫を  
隔秘しと偽言  
達婆太子の  
諂る

花仙の  
親父  
初大臣

天竺文庫十五

初大臣の  
獅子の  
出鼻親の



相撲士  
獅子  
出鼻

獅子の  
花仙の  
女房

天竺文庫十五

















あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...  
あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...  
あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...

あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...  
あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...  
あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...



あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...  
あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...  
あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...

あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...  
あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...  
あんなと下りたれば...  
のひがゆゑ...



















